

【禁忌・禁止】

- ・保護カバーに封入されていない本体を患者の口腔に入れないこと。[中毒の恐れがある。]
- ・保護カバーは再使用しないこと。[交差感染の恐れがある。]

【形状・構造及び原理等】

〈概要〉

本品の片面は感光面（水色）であり、反対側は非感光面（白色で印字のある面）である。X 線撮影の際、本品を保護カバーに挿入し、感光面を X 線装置に向けて使用する。
本品及び専用の保護カバーはそれぞれサイズ 0、サイズ 1、サイズ 2、サイズ 3 及びサイズ 4 の 5 種類ある。

〈形状・構造等〉

1. 本品の基本構成は以下のとおりである。
構成品は、本品を使用するために単品で製造販売する場合がある。
①イメージングプレート I Q（本体）
（サイズ 0、サイズ 1、サイズ 2、サイズ 3、サイズ 4）
②保護カバー（構成品）
（サイズ 0 用、サイズ 1 用、サイズ 2 用、サイズ 3 用、サイズ 4 用）

2. 外観・寸法等

①イメージングプレート I Q



公差：±0.2mm

種類	サイズ (mm)
サイズ 0	22×35
サイズ 1	24×40
サイズ 2	31×41
サイズ 3	27×54
サイズ 4	57×76

②保護カバー



〈原理〉

X 線撮影により、本品の感光面にエネルギーを蓄積し、コンピューテッドラジオグラフィのレーザー光を当てると、蓄積したエネルギーに相当する蛍光を発光され X 線撮影画像の情報を取得する。

【使用目的又は効果】

X 線撮影により、本品に X 線画像を蓄え、コンピューテッドラジオグラフィのレーザー光を当てると、蓄えたエネルギーに相当する蛍光を発光する蛍光板である。

【使用方法等】

1. 本品の適したサイズを選ぶ。
2. 本体の非感光面（白色で印字のある面）を前にして、保護カバーに挿入する。
3. シール台紙を剥がして、保護カバーの口をしっかりと閉じる。
4. 本体の感光面を X 線装置に向けて患者口腔内に設定し、X 線撮影を行う。
5. 撮影後、保護カバーの下部を切り取って本体を取出す。本体をコンピューテッドラジオグラフィによる画像データの読み取りまでに適宜に保管する。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ・ひび割れ、欠け、曲がり、漏れ、その他損傷した本品を使用しないこと。
- ・本体に強い衝撃を加えたり、折り曲げたり、傷つけたりしないこと。
- ・以下の場合は、X 線撮影前に必ず本体の画像消去を行うこと。
①新品の場合
②1 週間以上使用していない本体を使う場合
- ・患者が本体を飲み込んだ場合は、医師によって即座に取り除き、胃の洗浄を行うこと。
- ・本体を噛んで損傷した場合は、大量の水で患者の口をすすぎ、本体を使用しないこと。
- ・Duerr Dental 社純正品を使用すること。[故障の可能性ある。]
- ・販売業者が指定した又は推奨した製品を使用すること。[販売業者の指定又は推奨以外の製品を使用した場合には、機器の性能及び安全性が低下することがある。]

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

項目	温度	相対湿度（非結露）
使用時	18℃～45℃	< 80%
保管時	< 45℃	< 80%

- ・直射日光や紫外線、各種放射線に曝される場所や、高温・多湿の場所を避けて保管する。
- ・使用後の本体は、専用の保管箱に入れて、暗所に保管する。
- ・振動・衝撃のある場所には、保管しないこと。

〈耐用期間〉

適切なクリーニングを実施したうえで、傷・折れ曲がり・汚れ・変色等により、診断に支障をきたすまでとする。
この場合は、新品と交換すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〈製造販売業者〉

業者名：株式会社 I C S T
TEL：048-857-8026

〈外国製造業者〉

業者名：Duerr Dental SE
国 名：ドイツ